

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年11月4日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	守山市役所	代表者名	市長 宮本和宏
担当者部署	環境生活部	連絡先電話番号	077-582-1148
担当者役職	係長	担当者氏名	田中 秀幸
住所	524-8585 滋賀県守山市吉身二丁目5番22号		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	井上 あい子
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	本市の情報通信の状況についてあらかじめ説明できたことで、フォーラム当日にお話しいただきたい内容について、細かい点まで事前に確認することが出来た。また、当市の抱えている情報化技術整備に向けた今後の課題について適切にご指導いただいた。
アドバイザーへの要望事項	フォーラム当日は、それぞれの活動におけるICT活用の具体例や必要性について、ご高齢の方をはじめICTに詳しくない、または、関心が高くない参加者にも、わかりやすくご講演をお願いします。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年10月28日	10時00分	11時00分		60
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン(ZOOM)		最寄駅	
	所在地			最寄駅からの交通手段	
	派遣形態	事前打合せ(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	当日の会場が、ネット環境未整備のため、講演のなかでオンライン会議等の実演をいただくことが出来ない点	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	講演を通じて、参加された市民の皆さんに、ICTの利便性や必要性について理解を深めてもらい、日々の活動において積極的に活用していただくことを目指す。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	情報化技術の推進に関して、パソコンやネット環境を整えるだけでなく、今後の活動に広がりを持たせるためにはプロジェクターやスキャナーの活用が重要であること。また、自治会アプリの活用など実際に活用されている自治会などの具体例について、事前に情報を提供いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	フォーラム当日、本市の地域情報配信サービス(メール)会社も招き、このサービスの有効な活用方法についても講演のなかで、触れていただくこととなった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	◎途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特になし	

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	特になし	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	③现阶段では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	ICT整備が自治会や市民活動団体に行きわたり、行政、地域・各団体が双方向にメール等による情報伝達が可能な環境	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子
 今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

